

我が家の次男坊(現在小3)に関して、このコラムでも何度かネタとして取り上げてきましたが、今も独特の次男ワールド'炸裂し続けています。入学前は「学校行かない」と言っていたものの、入ってみるとわりと楽しく過ごしており、家では意味不明な単語や会話、歌が生み出されているけれど、クラスではわりと真面目、テストは高得点...と相変わらず"謎多いな"ながらもちゃんと彼なりに適応して?生きております。マイペースで一見集団行動が苦手そうに見えるのに、毎年運動会の発表ではビシッと決めた姿を見せるため、日常とのギャップがおかしすぎて、笑いをこらえつつ感動しております。先月の運動会(縮小版)の3日前のことでした、公園で遊んでいる最中、転んだ拍子に右のてのひらを大きく切り流血、慌てて外科に連れて行った所、数金針ぬうことになりました。傷口に麻酔の注射を打たれつつ消毒、見るだけでも痛いけど、次男は大粒の涙をこぼしながら痛がっていて心が痛みました。包帯でぐるぐる巻きにされた右手、果たして週末の運動会は出られるの...?と心配しました。両手に道具を持って踊るエイサーだったからです。しかし、迎えた当日、ケガなんて

まきばでひとやすみ



どこ吹く風と言わんばかりのキメキメの動き、右手に棒を持ち太鼓をしっかりと叩きながら踊ってる! 白い包帯のおかげで走って移動していく時も見つけやすいという、まさかの利点。

10分程の発表を常々と終え、また今年も普段とのギャップに笑いつつも胸が熱くなったのでした。そして終えて3週間近く経つ今も、毎日家でエイサーを踊っております。よっぽど気に入ったのでしょうか? 手のケガも抜糸し回復してきています。今後も不思議な彼の成長を見守りゆきます。